



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

人権講演会「パフォーマンスで訴えるいじめ撲滅」 ～人権教育エンターテイナー登天ポールさんが命の尊さを訴える～

5日（水）に行われた今年度の人権教育講演会は「パフォーマンスで訴えるいじめ撲滅」と題して、人権教育エンターテイナーの登天ポールさんをお招きしました。

登天ポールさんは、全国の路上や小・中学校などで、歌、トーク、踊りを交えた独自のパフォーマンスを披露し、「いじめの撲滅」「自殺反対」や「命の大切さ」を訴える活動をされています。ご自身が経験された阪神・淡路大震災でのつらい体験や全国行脚で出会った人々の温かさなどの実体験にもとづいたお話をしてくださいました。お話から「エンタメの力でいじめを撲滅したい」「いじめをなくすことはできなくてもエールを送ることはできる」「自分の目指す頂（マウンテン）を持つ」と登天ポールさんの熱い思いが伝わってきました。



講演は全国行脚に旅立つときに作った“We can go”の歌に始まり、“Sunshine”、“We are the family”など多くの曲を披露し、生徒のみなさんも手拍子で応えたり、歌詞の意味をかみしめたりしていました。講演の終盤に、登天ポールさんは「なぜいじめはいけないのか」と生徒のみなさんに問い、その答えの一つとして「命の尊さを理解しなければ、いじめはなくならない。命は両親、祖父母、曾祖父母とつながっている。だからいじめはできない」と答えていました。最後は代表曲「MOUNTAIN SONG」を熱唱し、生徒のみなさんや先生方と一緒にマウンテンポーズを決めて、講演を締めくくりました。登天ポールさん、ありがとうございました。

MOUNTAIN SONG

作詞/作曲：登天ポール 編曲：高木則幸

さあ行こうか、幸せのマウンテンへ！
 忘れていた 喜びのケルン 忘れていた 幸せのピッケル
 高ければ高いほうが 登ったとき気持ちいいよね
 すべて忘れて みんなで行こう トップオブハッピー
 いつも心にマウンテン 泣タイムもいっぱいあるけど
 いつも心にマウンテン あなたのために
 忘れていた 喜びのピトン 忘れていた 幸せのハーネス
 澄んだ O₂ と CO₂ みんなハートの形
 すべてキラキラ 前を向いたら ドンストップハッピー
 いつも心にマウンテン 笑顔タイムがいっぱいあるから
 いつも心にマウンテン 輝くために
 笑顔満天マウンテン トキメキ満天マウンテン
 喜び満天マウンテン 幸せ満天マウンテン
 みんなで回転マウンテン
 いつも心に… 泣タイムも…
 みんな心に… 自分のため
 いつも心にマウンテン 泣タイムもいっぱいあるけど
 いつも心にマウンテン あなたのために
 いつも心にマウンテン どんなときでもここで逢える
 いつも心にマウンテン 輝くために

